



KAMO Junior High School

NEWS

2

鴨志田中学校通信

鴨志田中学校
鴨中PTA

職員室より

やってみよう

副校長 高沢 忠弘

2月7日までだった緊急事態宣言が延長され、予定していた行事が再度中止や変更になり、まだまだ我慢の日々が続いています。そんな中、1月22日に2学年による「リモート職場体験」が行われました。NPO 法人アスリードの方々との連携し、コロナ禍でやれることに挑戦しました。働く方々から生の声を聞き、疑問を直接尋ねることができました。仕事は体験できませんでしたが、現場の方々の「思い」に直接触れることができたことはとても貴重なものでした。きっと将来、自分たちの道を選択するときの一助になるはずで、3年生は1月下旬から高校入試が始まり、それぞれの進路選択に向かって大きな一歩を踏み出しました。どのような結果であれ、それがゴールではなく、これから始まる新たなステージの始まりであることを忘れないでほしいと思います。高校入試だけでなく、その後の進学、就職と、これからの人生の岐路は沢山です。そのどれもがゴールではなく通過点です。その時々で自分と向き合い、ベストを尽くし、自分の幸せを見つけていくことが人生です。大人になってもその繰り返しです。今の自分を見つめなおし、これからの自分のために何が必要か、何ができるかを考えて、新たな一歩を力強く踏み出してほしいと思います。

最近、過去に挫折し遠ざかっていたことに挑戦し始めました。ちょっとしたきっかけからですが、この年になってからやっぱりやってみようかと。やらなければ後悔すると思い立ちました。以前なら、どうしたら効率的に身につけられるかとか、効果的な方法はないかとすぐに考えていましたが、今回はとりあえずやるだけやってみようと思い、習うよりは慣れろと続けています。しかし始めてみると、次々にアイデアが出てきます。やらなければ思いもしなかった視点に出会えたことに驚きました。考えてからやることも大切ですが、やってみないと出会えないこともあるものです。また、がむしゃらにやっていると、ある日突然、できなかったことができるようになることがありました。何故かわからないのですが、突然できるようになったのです。不思議です。やり続けることでしか身につかないこともあるのかもしれませんが。考えてみると、小さい頃に色々な事を学んだ時のようなものかもしれません。幼児期には何も考えずに目の前にあることに集中し多くを吸収していきます。やり方がスマートだとか格好が悪いとか考えずに自分の興味だけに従って。大人になったらなかなかできないことが、その時期にはすぐにできてしまうことも沢山あります。脳や神経の発達に関しては多くのことがわかってきましたが、まだまだ未知の部分も多いそうです。色々考えずにやってみること。体験から感じること。自分の既存概念にとらわれないこと。まさに、子供の時の自分に学ぶことが、新たな自分を切り開いていくかもしれません。あきらめずにやってみよう。やることを楽しんでみようと思うこの頃です。

3年生の皆さん、どんなことにも挑戦してみてください。やってみてうまくいかなかったことも、必ず今の自分を作る土台を固めてくれます。やってみようとする事自体が大切であり、楽しさでもあるということをお忘れなく。ピカソは14万7800点もの作品を残し、アインシュタインは240本の論文を書き、松尾芭蕉は982句を残しています。でもそのほとんどは傑作と評価されていません。天才と呼ばれる人たちも、むしろ失敗の方が多いいです。何度も失敗を繰り返し、試行錯誤の末に新たな道を切り開いたアップル社の創業者スティーブ・ジョブズ氏は「終着点は重要じゃない。旅の途中でどれだけ楽しいことをやりとげているかが大事なんだ」という名言を残しています。たった一度の人生です。これから始まる新たな道を自分らしく歩んでください。やりたいことは思い切ってやってみよう。可能性は無限大です。



PTA よいお知らせ

◆3年生の保護者の皆様

卒業式当日、お手持ちのネームホルダーを回収させていただきます。御協力をお願いいたします。

◆標準服・体操服等のリサイクル品を常時募集しております。学校に直接お持ち下さい。御卒業される3年生の皆様の御協力をお願いいたします。

◆毎年3月に発行しているPTA便りにつきましては、今年度は発行中止といたします。

鴨志田中学校 PTA会長 高野澤明美



鴨志田中学校区学校保健委員会 1月19日(火) 開催

テーマを【基本的生活習慣の確立】を目指して「睡眠について」とし、小中三校合同で取り組んでいます。

講師の方に3校同じ内容の講演を依頼し、今年度は其々の学校で講演を聞くというスタイルで実施しました。睡眠の知識を高め鴨志田地区全体の免疫力向上を目指しています。(詳しくは、保健だよりで)

@TUK

令和2年度 学校保健委員会
～ 横浜市立鴨志田中学校 ～

「毎日が楽しくなる眠りのお話」
～体内時計の働きを知り生活習慣を整える～

講師：白村 礼司(東洋羽毛工業株式会社)
(社)日本睡眠教育機構 認定 上級睡眠健康指導士

2021年1月19日

1年生保健指導 人とのかかわり(交際)について 1月29日(金)実施

生徒たちも中学生となり、思春期を迎え異性への関心も高まってきています。このことは人間としての成長を考えるうえで大切な心の変化であります。そこで、この時期に異性に対する心の変化を見つめさせ、互いに相手を思いやって自分を高めていけるような人との関わりについて学びました。

今日の授業の感想を書こう!!

全員の悪い交際、良い交際について聞いて自分が考えつかないことなどあったので、そこをしっかり意識しています。マナーについては、交際したから何をやらなくても良いわけでもないことを改めて感じられました。何か嫌なことをされたら誰かに相談することの大切さということも学びました。もし交際することになったら、今日のことを意識しています。

今日の授業の感想を書こう!!

交際にもマナーや大切なことがたくさんあって驚いた。私が一番大切にしようと思っているのは、お互いが相手のことが理解できるようにすることです。お互い理解できれば、仲良くなれるし、気軽に話せて、全てにおいて困らなくていいからいいです。

♪ 合唱の取り組み ♪

合唱祭で歌う予定だった曲を体育館にて録画を行っています。1、2年生はクラスごとに課題曲と自由曲を、3年生は卒業式で披露する曲を学年全員で合唱します。撮影した映像は総合や昼食時間にお披露目する予定です!

課題曲 全学年共通「この星に生まれて」

- 自由曲
- 1-1 「カリブ夢の旅」
 - 1-2 「はばたこう明日へ」
 - 1-3 「マイバラード」
 - 2-1 「あなたへ」
 - 2-2 「地球の鼓動」
 - 2-3 「輝くために」
 - 3学年 「カイト」「3月9日」

